

プリンティングソリューション特集によせて



株式会社沖データ
取締役相談役
河井 正彦
Masahiko Kawai

社会はインターネットやネットワークを介する情報技術を基盤に構成されるようになってきつつあり、情報の質はますます多様化し情報の量が飛躍的に増大しています。したがって、ヒューマンインタフェースの高度化は必要不可欠であり、美しく読みやすいあるいは見やすいドキュメントとして情報を提供するプリンタの役割はますます増大していきます。そのなかで、事業環境は過当競争から淘汰の時代がやってきており、米国、ヨーロッパ、中国／アセアンの3つのブロック化とともに各地域色が鮮明になってきております。

こうした市場環境変化にいち早く対応しカラーページプリンタおよびそのアプリケーション提供に重点を置き、お客様に喜ばれる製品・ソリューションを提供していかねばなりません。またプリンタビジネスを従来の単体ビジネスからシステムソフトウェア、アプリケーションを含めたソリューションビジネスにビジネスモデルを転換し、さらに高い顧客価値、企業価値を提供することが求められています。

本号では顧客基軸の製品・ソリューション開発に主眼を置いた将来の技術動向について述べております。

今後とも沖データのプリンタビジネスについて皆様のご理解、ご指導、ご協力をお願いいたします。

事業戦略

プリンタ市場を金額的に見ると2001年以降インパクトプリンタ、モノクロページプリンタが衰退期に入っていますが、カラーページプリンタは今後年率20%以上の安定した成長を続ける予測¹⁾となっています。今後、カラーページプリンタを軸に複合機、軽印刷など新しいプリンタ市場や行政府のIT政策関連でのインフラ拡大等が見込まれます。

カラー市場のトレンド

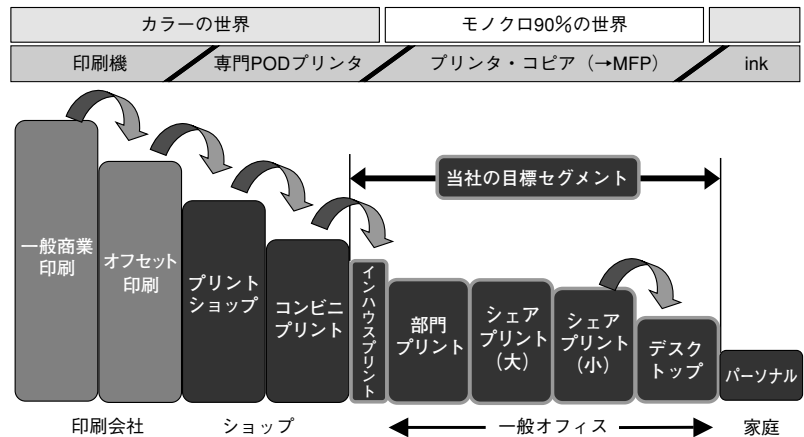


図1 カラー印刷市場のトレンド

沖データはこれまでインパクトプリンタ、ページプリンタ、を主に事業を進めてきました。インパクトプリンタは高性能、タンクタフ（頑丈さ）、高品質を強みにトップサプライヤの地位を確保しています。同時複写が可能なインパクトプリンタへの市場要求も根強く、今後も全世界120カ国以上の販売を継続、維持していきます。ページプリンタではデジタルLED（Light Emitting Diode）ヘッドによる小型、高速、高信頼性の商品を提供してきました。中でも、デジタルLEDによるカラーページプリンタは業界他社に先駆けて印刷速度を大幅に向上した本格的ビジネスカラープリンタとして注目を集めています。昨年発売開始した新商品では1200dpi（dots per inch）の高解像度で毎分30枚の高速印刷を実現しました。

今後の発展が予想されるカラーページプリンタ市場は、図1に示す如く、オフセット印刷等一般商業印刷の一部がプリントショップ、コンビニショップ等へ移行していき、さらに一般オフィスでのインハウスプリント（会社のコピー専門部署による印刷）等にもこの傾向は予想されます。また、一般オフィスのデスクトップ用、または小規模の

部門プリント用においてはモノクロプリンタからカラープリンタへのシフトが加速すると思われます。

沖データはデジタルLEDヘッドの高速、小型、高信頼性という特徴をさらに生かすカラーページプリンタの開発、および顧客基軸のプリンティングソリューションの提供に努め、市場要求に応じていくことを事業戦略の基本としています。一般オフィスへのカラーページプリンタの普及に対応したオフセット印刷レベルの印刷画質の提供、デスクトップ用としても普及する小型で低価格の製品の供給等、市場ニーズに沿った提案が重要です。これらを実現するためにはお客様のニーズを的確に捉えることが必須であり、お客様とのダイレクトコミュニケーションを進め、お客様の顔が見えるようにしていきます。

“世界のお客様が喜ぶ商品を提供する”という会社品質方針のもと顧客満足度向上を目指します。

環境問題に対しても独自の製品環境アセスメントを制定し、省エネルギーをはじめ製品のリサイクル対応設計など環境負荷の少ない製品を提供していきます。

技術戦略

沖データのインパクトプリンタにおいては、ハード面の技術は高性能、高品質で安定しており、今後は業界ごとに対応アプリケーションの開発がより一層重要になってきています。高速化、低騒音化、省エネルギー化とともに通帳用厚紙適用範囲の拡大、特定媒体セット・走行の安定化等、業界トップレベルの品質を維持していくとともにお客様のニーズに応えるアプリケーションの提案をしていきます。

すでに述べたように、カラーページプリンタはデジタルLEDヘッドによるシングルパスカラー^{®*1)}方式を採用しています。これは現在多くのカラー機に採用されている4サイクル方式に比較するとシンプルな構造で高速印刷に有利です。今後もデジタルLEDヘッドにこだわりながらシングルパスカラー[®]ページプリンタの高精細化、高速化、省エネルギーの技術開発に力を入れ、オフセット印刷相当の画像品質と印刷速度を実現化させていきます。同時にデジタルLEDヘッドの特性を生かした装置の小型化も一層進めていきます。

数年後にはページプリンタも半数以上がカラー機になることが予想されます。SOHO (Small Office Home Office) にまで普及する小型で廉価なカラーページプリンタの実現のため高密度実装技術、LSIモジュール化にも注力いたします。LEDプリントヘッドについても次世代の製品開発を進めます。

ネットワーク環境下で使用されるカラーページプリン

*1) シングルパスカラーは(株)沖データの登録商標です。

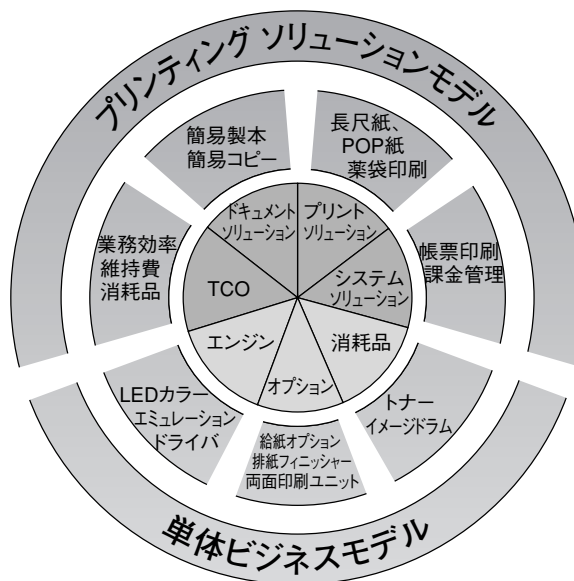


図2 沖データのビジネスモデル

タはオンデマンド印刷の実現をもたらし、広い分野の顧客からの要望に応えなければなりません。

今後は図2に示す如く

①システムソリューション

帳票ソフト、課金管理等の管理サービス、およびセキュリティ関係アプリケーションの提供

②プリントソリューション

長尺紙や薬袋印刷等、特殊媒体対応、および業務用アプリケーションの提供

③ドキュメントソリューション

簡易製本機能、簡易コピー機能等の提供

④TCO (Total Cost of Ownership)

アプリケーション提供によるメリットの他、プリンタの維持、管理費を含めたトータルなメリットの提案等、プリンティングソリューション提供による顧客価値の増大に貢献していきます。◆◆

参考文献

- 1) (社)電子情報技術産業協会：プリンタに関する調査報告書，02-周-3，p.26，2002年